

江島大橋開通 1 年後の交通量について

江島大橋の交通量につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

※江島大橋開通は平成16年10月16日（土）15時

1. 調査概要

江島大橋の開通に伴う交通量について、開通1年後を目処に交通量を調査し、開通前の調査結果と対比しました。

同時に境水道大橋の交通量も調査し、比較対象としました。

又、江島大橋を利用している地元企業等を対象にアンケート調査を行い、江島大橋の利用状況を調査しました。

交通量調査は、車種別・方向別・時間別の交通量を24時間（平日7時から翌7時まで・休日3時から翌3時まで）観測しました。

2. 調査日

調査項目	調査日	天気(最高気温・平均風速)
交通量調査	平成17年10月16日（日）	晴れ（18.2℃・1.7m/s）
	平成17年10月18日（火）	晴れ（19.0℃・3.2m/s）
アンケート調査	平成17年10月11日～11月7日まで	

3. 調査結果概要

<平日交通量>

- ・平日の交通量は、開通前の交通量に対して約1,000台/日増加し、開通後1ヶ月（秋期）の交通量に対しては約1,400台/日の増加がみられ、約14,200台/日の交通量であった。
- ・車種別でみると、大型車が開通前の1.6倍で小型車は若干の増であり、江島大橋増加分の大半は大型車類となっている。
- ・境水道大橋では、江島大橋の開通前に対して若干の減少であった。

<休日交通量>

- ・休日の交通量は、開通前の交通量に対して約1,500台/日増加し、開通後1ヶ月（秋期）の交通量に対しては約500台/日の増加がみられ、約15,500台/日の交通量であった。
- ・車種別でみると、大型車が開通前の2.0倍で小型車は若干の増であり、江島大橋増加分の大半は大型車類となっている。
- ・県外バスは量的には少ないが、開通前の3倍の増となっている。
- ・境水道大橋では、江島大橋の開通前に対して若干の増加であった。

交通量 推移表

江島大橋

分類			開通前(秋季)		開通後1週(秋季)		開通後1ヶ月(秋季)		開通後3ヶ月(冬季)		開通後1年(秋季)	
			平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日
自動車(台)	大型車類	貨物車	837	175	1,269	419	1,514	392	1,484	315	1,345	349
		バス(島根・鳥取)	38	41	91	44	45	56	27	38	51	61
		バス(県外)	14	9	37	71	58	111	33	76	24	29
		計	889	225	1,397	534	1,617	559	1,544	429	1,420	439
		(対開通前比)			(1.57)	(2.37)	(1.82)	(2.48)	(1.74)	(1.91)	(1.60)	(1.95)
	小型車類	貨物車	2,090	1,702	2,403	1,501	1,052	909	1,628	840	3,012	1,772
		乗用車	10,200	12,124	10,047	14,715	10,086	13,553	9,968	11,032	9,759	13,318
		計	12,290	13,826	12,450	16,216	11,138	14,462	11,596	11,872	12,771	15,090
		(対開通前比)			(1.01)	(1.17)	(0.91)	(1.05)	(0.94)	(0.86)	(1.04)	(1.09)
	合計			13,179	14,051	13,847	16,750	12,755	15,021	13,140	12,301	14,191
(対開通前比)					(1.05)	(1.19)	(0.97)	(1.07)	(1.00)	(0.88)	(1.08)	(1.11)
大型車混入率			6.7%	1.6%	10.1%	3.2%	12.7%	3.7%	11.8%	3.5%	10.0%	2.8%
自動二輪(台)			68	138	60	184	53	133	61	40	74	202
歩行者(人)			29	28	26	72	17	64	38	45	36	74
自転車(台)			49	89	6	9	2	8	4	2	94	131

注)開通前の交通量は中浦水門の交通量を示す。

境水道大橋

分類			開通前(秋季)		開通後1週(秋季)		開通後1ヶ月(秋季)		開通後3ヶ月(冬季)		開通後1年(秋季)	
			平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日
自動車(台)	大型車類	貨物車	647	176	712	248	528	173	499	167	426	92
		バス(島根・鳥取)	37	37	34	24	35	30	25	20	35	22
		バス(県外)	25	28	10	25	20	35	8	16	17	14
		計	736	241	756	297	583	238	532	203	478	128
		(対開通前比)			(1.03)	(1.23)	(0.79)	(0.99)	(0.72)	(0.84)	(0.65)	(0.53)
	小型車類	貨物車	1,239	746	1,278	901	1,309	894	1,370	628	1,255	1,011
		乗用車	4,120	5,152	4,119	5,429	4,307	5,620	3,909	3,944	4,223	5,789
		計	5,359	5,898	5,397	6,330	5,616	6,514	5,279	4,572	5,478	6,800
		(対開通前比)			(1.01)	(1.07)	(1.05)	(1.10)	(0.99)	(0.78)	(1.02)	(1.15)
	合計			6,095	6,139	6,153	6,627	6,199	6,752	5,811	4,775	5,956
(対開通前比)					(1.01)	(1.08)	(1.02)	(1.10)	(0.95)	(0.78)	(0.98)	(1.13)
大型車混入率			12.1%	3.9%	12.3%	4.5%	9.4%	3.5%	9.2%	4.3%	8.0%	1.8%
自動二輪(台)			48	49	38	96	59	61	39	31	89	146
歩行者(人)			4	4	4	4	10	8	6	1	4	3
自転車(台)			10	9	9	20	3	6	14	5	16	16

＜江島大橋利用アンケート＞
調査対象

対象	社（人）
工業・商業・水産業	5社
運送会社	2社
観光施設	5社
空港施設	2社
バス・タクシー会社	3社
米子空港利用客	100人

アンケート結果

○江島大橋の開通により、目的地への時間が計算できる。以前は船舶の航行により通行止めになる事があり、10分程度のロスがあった。時間短縮となった。（工業・商業・水産業・観光施設・バス・タクシー会社・空港利用客）

○重量制限がなくなり、大型車が通行可能となった。大型バスも乗客の乗降に要する時間のロスがなくなった。利便性が増加した。（運送会社・観光施設）

○松江方面からの流入が増加し、鳥根県と鳥取県を結ぶ生活道路としての重要性が増した。（空港施設・商業・空港利用客）

○その他

- ・橋の景観については、おおむね好評であった。
- ・橋からの眺望については、バスの乗客からは満足の意見があったが、自家用車の乗客からは目線が低く、頂上付近からしか眺望できないとの意見があった。
- ・橋周辺の道路整備を望む意見が、運送会社及びバス会社から出された。
- ・冬季の凍結に対しての質問も多数あった。

○交通量調査の結果について

今回の調査結果を見ますと、生活に密着した小型車類は、全体交通量と同様の増加傾向であり生活道路として定着してきていると考えられ、重量14トンで制限されていた大型貨物車や観光バスについても、平日・休日とも交通量が増加していることから、物流や観光面で徐々に江島大橋の整備効果が現れていると考えられます。